

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 28週

集計期間 7/11-17

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱			2				1							3
溶連菌感染症			1					1				2		4
感染性胃腸炎	2	1	6	7	8	4	11	12	3	9	3	15		81
水痘							1							1
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹		1	2		1									4
百日咳														
ヘルパンギーナ		3	9	1	5	4	3	1	1			1		28
流行性耳下腺炎												1		1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ												1		1
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 123 増減 18 前週比 117.1% 定点当たり 20.5														
病院:開業医 9:114 増減 +2:+16														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり														
小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数123、前週の117.1%と増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比130%、定点当たり13.5と増加です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比97%、定点当たり4.7と横ばいです。

以下は、定点当たり1未満ですが、

3位は、溶連菌感染症、前週比66%、定点当たり0.7と減少。突発性発疹が同数、

咽頭結膜熱が3名、水痘と流行性耳下腺炎が1名ずつ、

そして、今週も、マイコプラズマが1名報告です。

7/16小児科土曜午後当番は、来院者57名と夏場の土曜の午後としては多め、

ヘルパンギーナ1名の他は目だった感染症はなく、発熱のみ、咳鼻水の風邪、

汗疹、膿痂疹、虫刺症などの皮膚疾患が目立ちました。